

広畑タイムズ

家庭と学校をつなぐ二小便り

令和2年4月6日発行
第394号
大野第二小学校
校長 千葉英一



令和2年度が始まります!よろしくお祈りします!



始業式 式辞

三月四日からの臨時休業で、長い長い春休みとなってしまいました。新型コロナウイルスは世界中で暴れ回り、たくさんの人々が病気で苦しんでいらっしゃいます。病気にかからなかった人も、世の中の動きが大変なことになって、苦勞していらっしゃいます。犠牲になられたたくさんの皆様方のご冥福をお祈りするとともに、一日も早くウイルスとの戦いに人類が勝利することを、祈っています。

ようやく今日から令和二年度の第一学期が始まります。令和の世の中になって初めての一学期始業式、入学式を、皆さんと一緒に出来ることは、とてもうれしいことです。皆さんも一日も早く学校に行って頑張りたいと思っていたのではないのでしょうか。

今年は、大野二小にとって特別な年になります。一年生二人、二年生一人、三年生五人、四年生一人、六年生三人の、計十二名によるスタートです。今までで最も少ない人数です。今までのとおりに学校行事をしていくことは難しい時もあります。そして、今までとはまったく違った行事が新しく行われたりもすると思います。一年生から六年生まで、みんなで力を合わせて、毎日の学校生活を送っていかなくてはなりません。みんなが大野二小の主人公です。ヤムチャやクリリン、ブルマではなく、全員が孫悟空です。みんなの力を一つに合わせれば、きっとできると信じています。

壺井栄さんに「二十四の瞳」という小説があります。都会から離れた島の岬の分教場に入學してきた十二人の子どもたちと、若いおなご先生との、心の交流を描いた作品です。十二人の子どもたちの二十四の瞳を濁らせないように、おなご先生は頑張ります。

大野二小にも十二人の皆さんがいます。皆さんの、個性に輝く二十四の瞳を濁らせないように、先生方は頑張ります。

皆さんにお願いするのは、一つだけです。それは、命を大切にしよう、ということです。これより大切なことはありません。命あることが、生を受けた生き物の基本です。命は、それだけで貴重なものなのです。ムダな命など一つもありません。命を授かって何もしていないのはもったいないという人もいますが、生きているそれだけで、一人一人尊い存在なのです。互いに傷つけ合ったり、憎み合ったりすることは、絶対にないようにしてほしいと思います。勉強や運動だって、命よりも大切なものではありません。それだけは、絶対に忘れないようにしていきたいと、思っています。

皆さんが、お互いの命を大切に思いながら、日一日と成長し、一年後には、心も体も大きくなっていることを期待して、お話を終わります。



入学式 式辞

さくらの花びらが風に舞い踊り、二人の入学をお祝いしてくれているかのようです。

暖かな春でいっぱい今日、久しぶりに全校のお友だちが勢揃いして、令和二年度いわき市立大野第二小学校入学式が挙行できますこと、たいへんうれしく思います。

くん、さん、ご入学おめでとうございます。今日から二人は、大野第二小学校のお友だちです。

くんとさんが入学するのを、お兄さん、お姉さんたち、みんなで、とても楽しみにしていました。もちろん、先生方だって、楽しみで楽しみで、もう、ご飯も食べられないほどでしたよ。

これから、くんとさんが楽しく小学校の生活を送るためにとても大切な事を三つお話しします。

一つ目は、先生のお話をよく聞いて、にこにこ生活してほしいということです。お話がよく聞ける子どもは、お勉強もよくわかり、なんでもできるようになります。

二つ目は、元気なあいさつと返事をしてほしいということです。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」など元気なあいさつをしたりされたりすると、とても良い気持ちになります。よい気持ちになると、人に親切になります。人に親切になると、みんなから好かれます。

三つ目は、事故や怪我に気を付けるということです。特に、交通事故には絶対に遭わないようにしましょう。あなたの命はあなただけのものではありません。とても、とても大切なのですから、いつも健康でいてください。

「お話をよく聞くこと」「元気なあいさつをすること」、「事故や怪我に気を付けること。」この三つのことをがんばってくださいね。

次に保護者の皆様に申し上げます。お子様の本校へのご入学、誠におめでとうございます。そして、ありがとうございます。教職員一同、心からお祝い申し上げます。

今年度は、本校にとってとても大切な、記憶に残る一年になると思います。しかし、子どもたちにとっては、成長過程の、小学生としての大切一年であります。周りに流されず、浮き立つこともなく、落ち着いて学力と体力を高め、人間として成長していくように、教職員全員でくんとさんを見守り、慈しんでいくことをお約束します。大野の宝である「二十四の瞳」が笑顔で生活し、心豊かな人に育っていくことを祈り、式辞といたします。

【先生方のご紹介】

1・2年 担任 先生

3・4年 担任 先生

6年 担任 先生

4 四年生に午前中授業してくださる先生 先生

皆さんが生活しやすいように色々なことをお手伝いしてくださる先生

先生 先生

皆さんと楽しく英語活動をしてくださる先生 先生

皆さんに本を読む楽しさを教えてくださる先生 先生

皆さんのことをいつも見守ってくれる先生 教頭先生

一年間、よろしくお願ひいたします。

